

## 夢へカウントダウン 新たなステージへのチャレンジ予算

本区は、基本構想に定める区の将来像「みんなでつくる伝統、未来 水彩都市・江東」を実現させるために策定した江東区長期計画（後期）に揚げた重点プロジェクトを着実に展開しています。本区特有の人口増加を要因とする学校収容対策や保育待機児童の解消をはじめ、防災対策、子育て・高齢者及び障害者支援、観光・まちづくり、教育、そしてオリンピック・パラリンピック開催への準備など、区政各般にわたり施策の拡充を図ることはもちろん、平成 29 年度も新たな施策を積極的に予算化いたしました。一方で、本区の区政運営やまちづくりに極めて大きな影響を及ぼす「築地市場の豊洲移転整備」や「中央防波堤埋立地の帰属」の重要課題には、区民、区議会のご理解ご協力のもと、本区の揺るぎない強い姿勢を示してまいりました。

今後、世界中から注目を集める本区が魅力溢れる水彩都市としてさらに発展していくためには、確固たる財政基盤の構築や江東区長期計画（後期）で掲げた施策の着実な推進に加え、チャレンジスピリットをもって時代の潮流を捉えた新たな施策を打ち出し、それを推進させることが何よりも重要です。平成 29 年度予算は、「夢へカウントダウン 新たなステージへのチャレンジ予算」とし、一般会計の当初予算規模は 1,996 億 4,200 万円、前年度比 5.8% の増で、一般会計と 3 つの特別会計を合わせた総予算規模は 3,033 億 6,900 万円、前年度比 4.7% の増となり、区政史上初の 3,000 億円台となりました。

今年は旧深川区と城東区が合併し、新たに江東区としての歩みを始めてから 70 年目を迎えます。本区は、これまでの時代の変遷の中で様々な変革を遂げながら着実に発展を続けてまいりました。今後も「スポーツと人情が熱いまち 江東区」のブランドコンセプトを踏まえた魅力あふれるまちづくりの実現と基本構想が目指す「未来の江東づくり」に向け、区民の皆さまとともに将来を見据えた積極的・戦略的な区政運営に取り組んでまいります。



江東区長 山崎孝明

平成 29 年 2 月